

## 組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

## ⚠ 注意

- 組立および設置時の注意

	必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
	禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
	必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
	禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
	必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
	禁止	直射日光のある場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
	必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

STUDY UP DESK  
デスク

【品番】

●LDL-189 SK

●LDL-190 BN

# 1 スタイル一覧表

スタディアップデスクは用途に合わせて10種類のスタイルに組み立てることができます。

どのスタイルにするか決めてから、下記の順に組み立ててください。

2 デスクの組立て方法  
P4～P5



3 チェストの組立て方法  
P6～P7



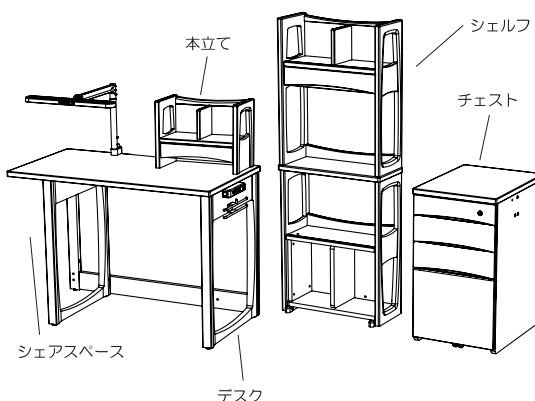
4 シェルフの組立て方法  
P8～P12



5 デスクとシェルフの連結方法  
P13

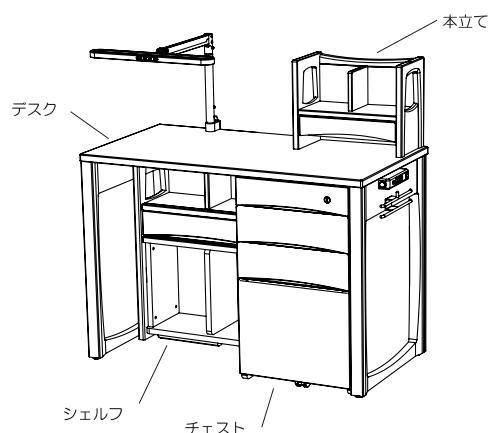
## First Living Style ファーストリビングスタイル

LDでスッキリと



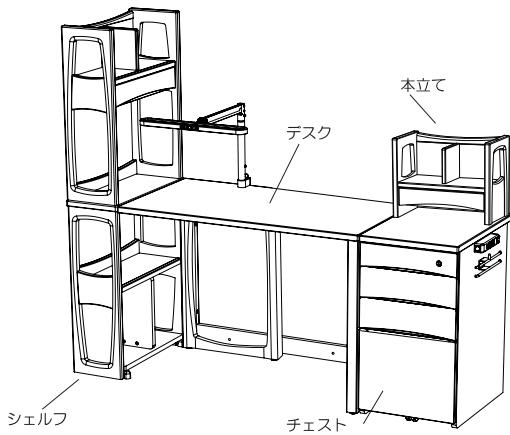
## Compact Style コンパクトスタイル

省スペース



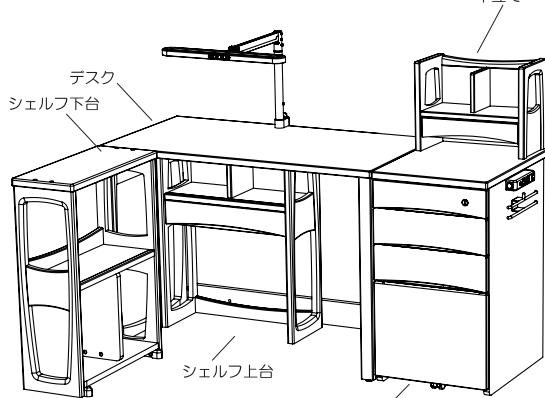
## Unit Wide Style ユニットワイドスタイル

足下をゆったり



## Unit L Style ユニットエルスタイル

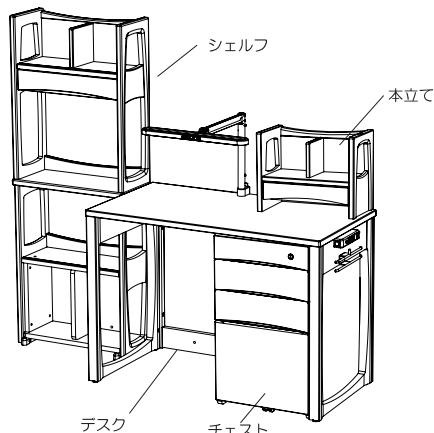
コーナーでL型に



※シェルフ上台は、縦向きに置くこともできます。

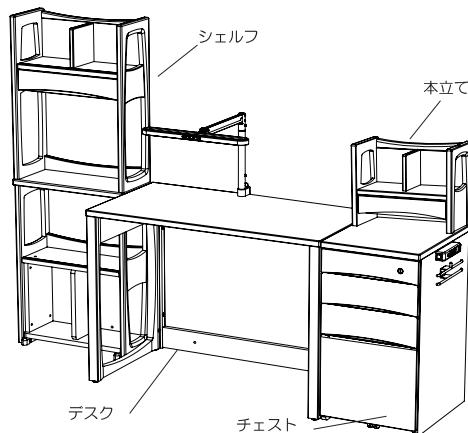
## Separate Style セパレートスタイル

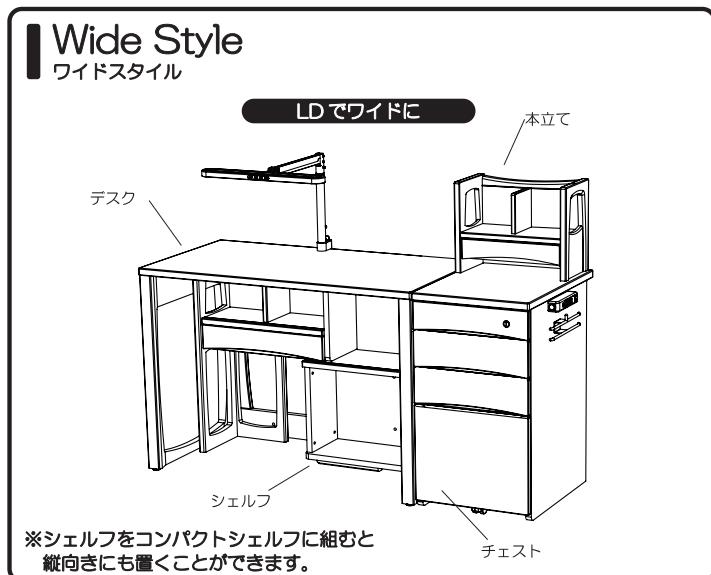
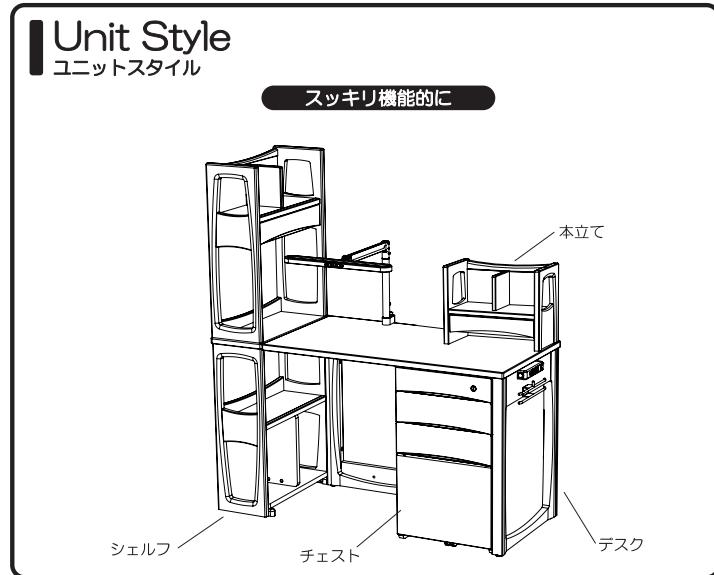
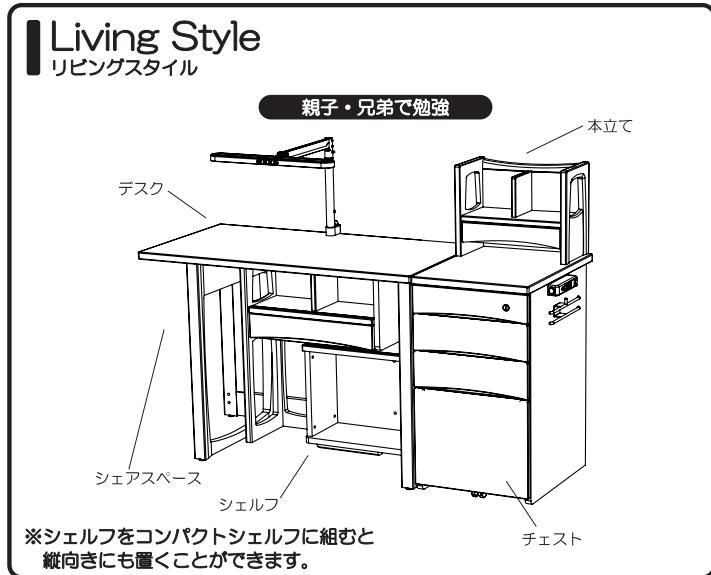
デスクとシェルフを自由に



## Separate Wide Style セパレートワイドスタイル

本格書斎として



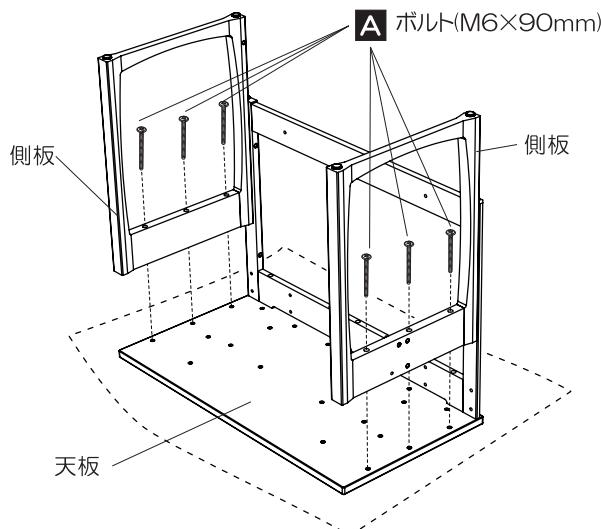


- 天然木を使用している部位は展示品とお届け品とで多少木目柄や色が違うことがあります。
- 力の掛け具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。
- イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが多少異なる場合があります。

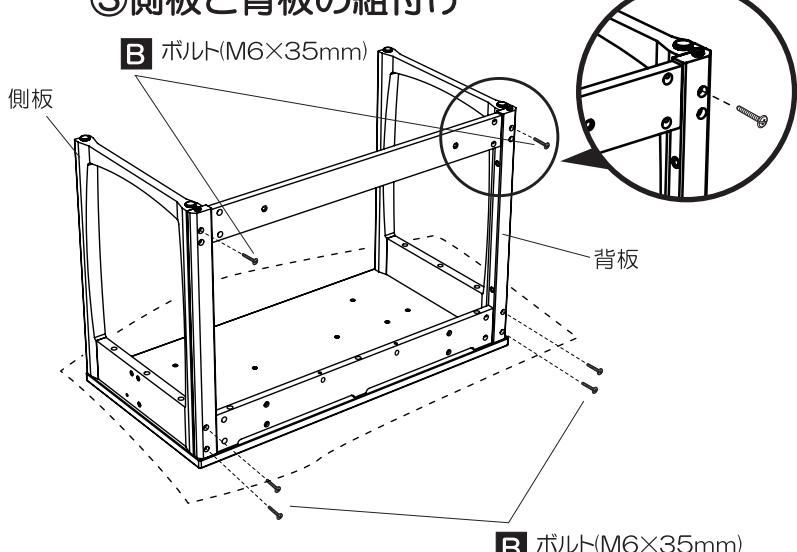


## スタンダードデスク

### ②天板と側板の組付け



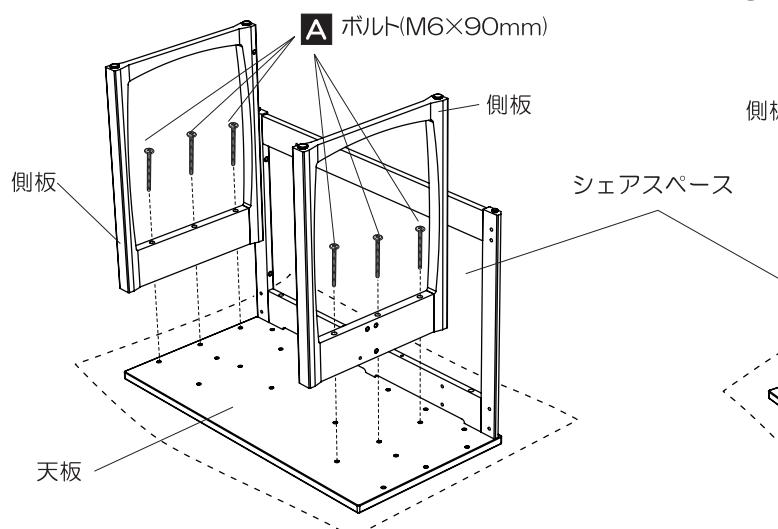
### ③側板と背板の組付け



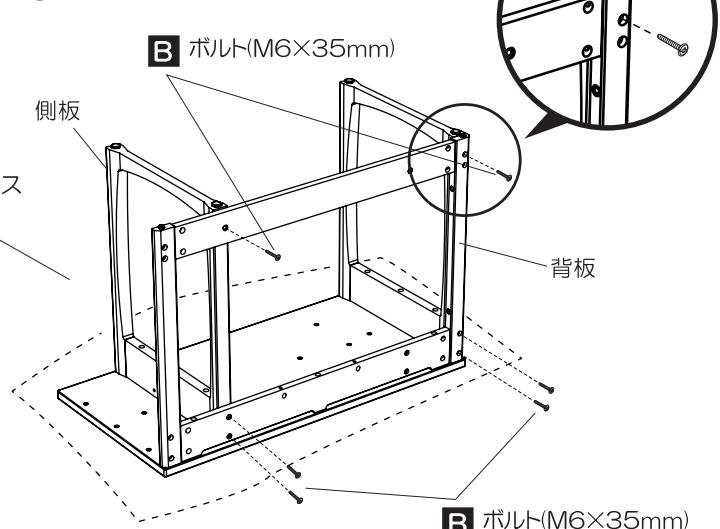
## リビングデスク

※下記説明は向かって左にシェアスペースがくる組立図になっております。  
シェアスペースを右に開けたい場合はイラストと左右対称に組立してください。

### ②天板と側板の組付け



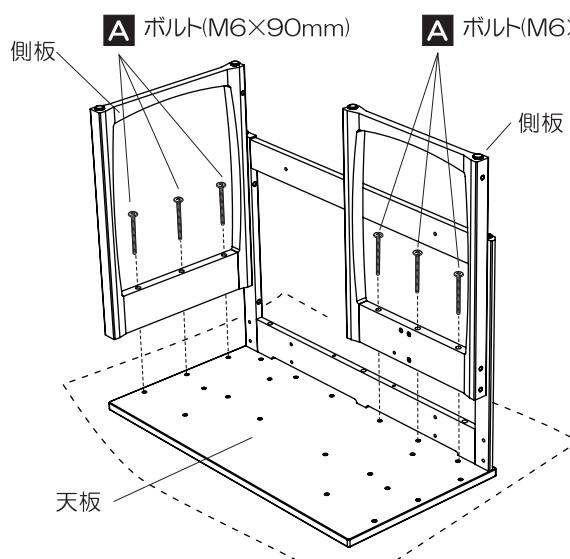
### ③側板と背板の組付け



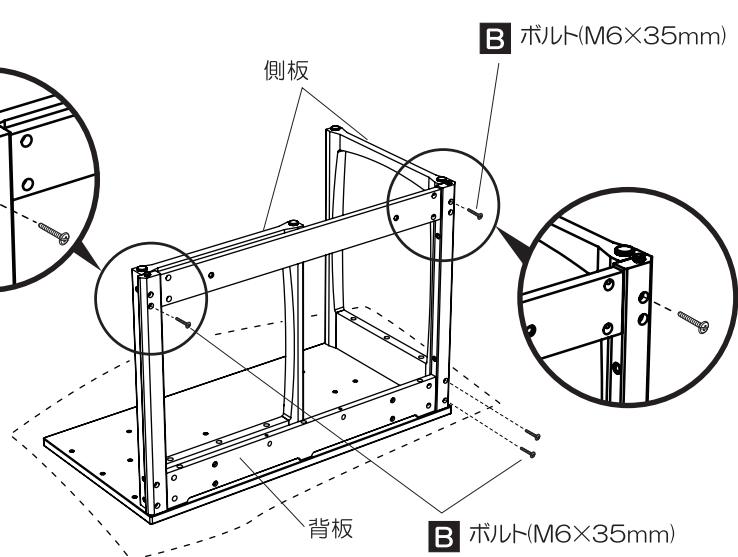
## ユニットデスク

※下記説明は左にシェルフがくる組立図になっております。  
シェルフを右に組付ける場合はイラストと左右対称に組立してください。

### ②天板と側板の組付け



### ③側板と背板の組付け



### 3 チェストの組立て方法

①必ず2人以上で作業をおこなってください。

※チェストはご使用されるスタイルにより下図の2つの使い方があります。

P2・P3のスタイル一覧表をご覧の上、どのスタイルにするか決めてから、スタイルに応じてご使用ください。

お買い上げ時は「スタンダードチェスト」の形となっております。

**First Living Style**  
ファーストリビングスタイル

**Unit Wide Style**  
ユニットワイドスタイル

**Living Style**  
リビングスタイル

**Unit L Style**  
ユニットエルスタイル

**Wide Style**  
ワイドスタイル

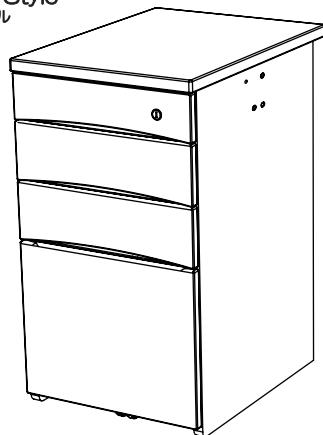
**Super Wide Style**  
スーパーワイドスタイル

**Separate Wide Style**  
セパレートワイドスタイル

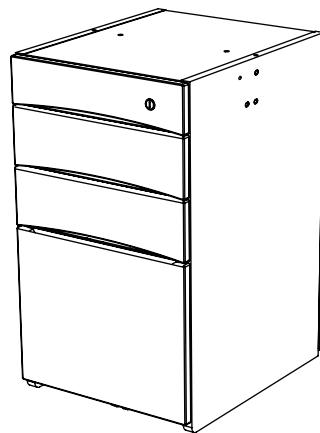
**Compact Style**  
コンパクトスタイル

**Unit Style**  
ユニットスタイル

**Separate Style**  
セパレートスタイル



※スタンダードチェストは組立てせずそのまま置いて  
使用してください。



※収納チェストは下記にしたがって  
組立てしてください。

#### スタンダードチェスト

#### 収納チェスト

#### ■ チェスト付属品

B ボルト(M6×35mm)	キャスター	カギ	ペントレー	仕切板(下引出用)
KSK6BU635 X2	SZC2WC91G X1	LTFTKD503 X1	X1	X2

※枠内の9桁表記は、部品番号となります。

①小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。

→お子様が飲み込むことがあります。

②スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。

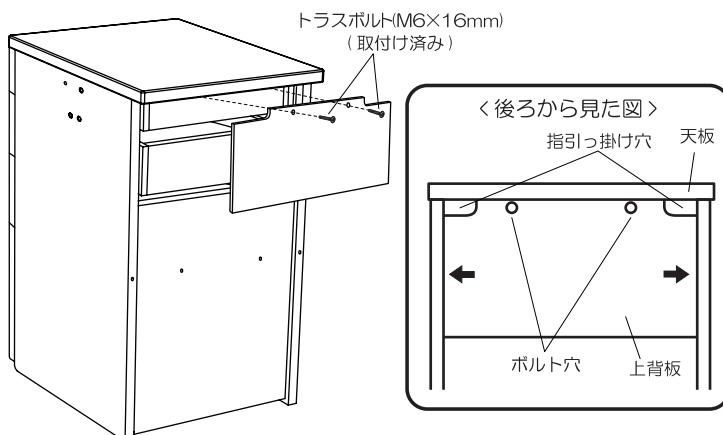
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。

→部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

#### 収納チェスト

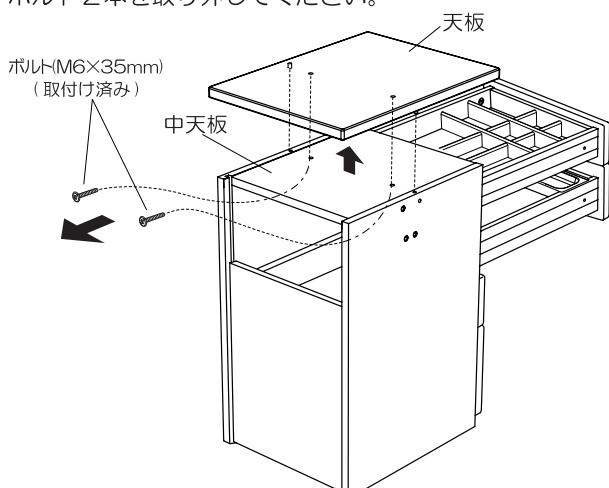
##### ①上背板の取り外し

背面上部の上背板を上方にあるボルト2本を取り外し、  
上背板を右図〈後ろから見た図〉のように左右どちらかに  
スライドさせてから手前に引き、取り外してください。



##### ②天板の取り外し

上から1段目と2段目の引出しを手前まで  
引き出し、天板と中天板を固定している  
ボルト2本を取り外してください。



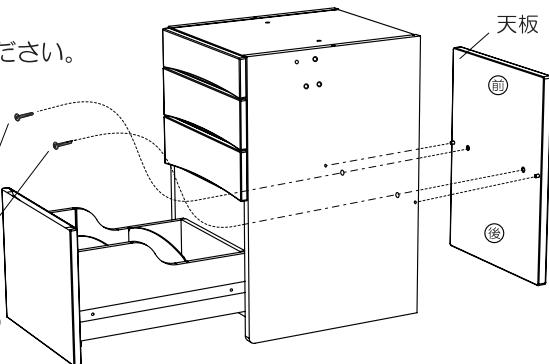
### ③上背板の取り付け

上背板を①と逆の手順で元に戻してください。

### ④天板の収納

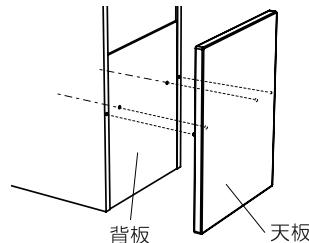
最下段の引出しを手前まで引き出し、  
②で取りはずしたボルトを用いて、  
チェストの内側から背板と天板を  
固定してください。

ボルト(M6×35mm)  
(②で取外したボルト)



天板を固定する時は、  
落ちて破損することがあるので、  
必ず2人で行ってください。

〈後ろから見た図〉



天板をもとに戻すときは①～④と逆の手順でおこなってください。  
その際、天板の前後の向きに注意して組立てしてください。

### ⑤デスク下への設置

デスクをチェストの上からかぶせるように、設置してください。

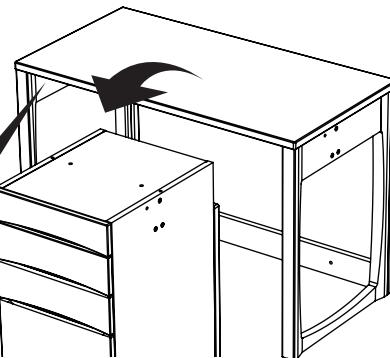
※右図はチェストを右側に設置する場合となっております。

チェストを左側に設置する場合はイラストを反転させてご覧ください。

※デスクの側板と背板が  
チェストにあたるように、  
デスクを設置して下さい。

チェスト  
中天板

デスク  
側板



### ※デスクと連結する場合

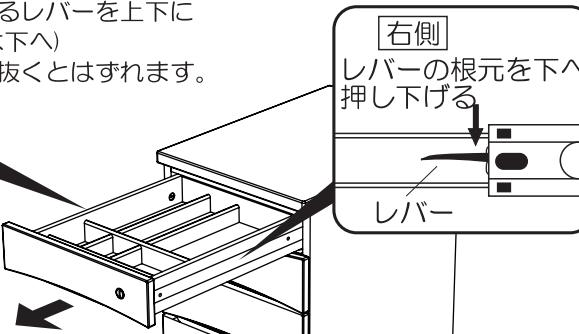
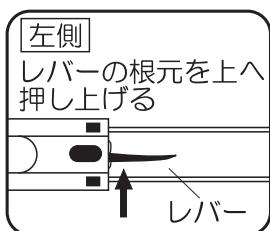
① デスクとチェストは、連結せずにご使用いただくことも出来ますが、  
使用中にデスクのズレが気になる場合は下記⑥～⑧の手順をおこなってください。

① 引出しの取外し・取付け方法の詳細は別紙でチェストに付属してある「引出しレールの取外し・取付け方法」に  
記載しております。そちらの説明も合わせてご参照いただき、正しく引出しレールの取外し・取付けをおこなってください。

### ⑥引出しの取り外し

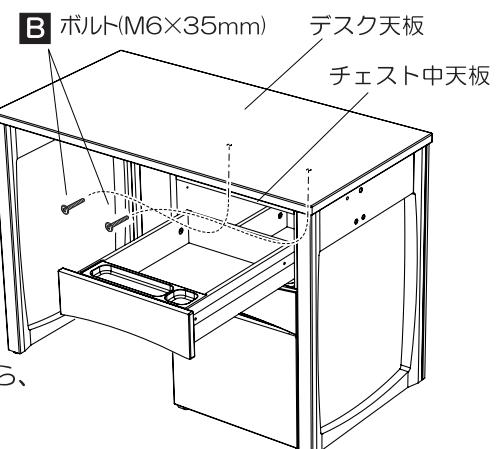
最上段引出しを取り外してください。

※引出しあは最後まで引き出して、  
レールの付け根にあるレバーを上下に  
(左側は上へ、右側は下へ)  
押しながら引出しあを抜くとはすれば。



### ⑦デスクとの連結

上から2段目の引出しを手前まで引き出し、  
デスク天板とチェスト中天板を付属のボルト  
を用いて組み付けてください。



### ⑧引出しの取り付け

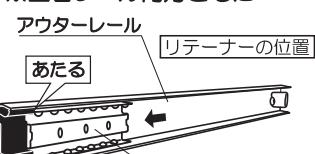
アウターレール（本体側）に取り付けてある左右のリテナーを前まで寄せてから、  
樹脂パーツの溝にインナーレール（引出し側）をはめ込んでください。

両手で引出しあ前板を押し込んで取付けてください。

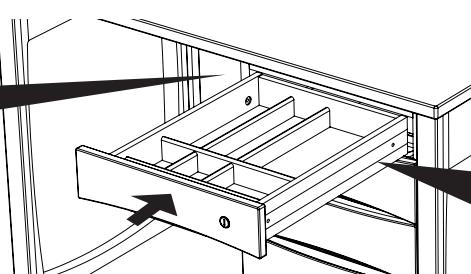
※はめ込み時は、左右のレールを同時にはめ込んでください。

!  
インナーレールとアウターレールが正しくはまっていない状態で  
無理に押し込むと、レールが破損する恐れがあります。

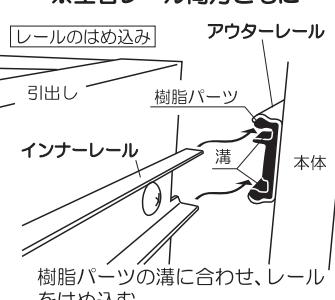
※左右レール両方ともに



リテナーが樹脂パーツにあたる  
まで前に寄せてください。



※左右レール両方ともに



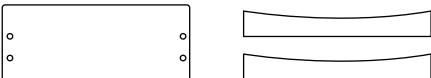


## コンパクトシェルフ・リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

### ①シェルフ天板・取付け背板のデスクへの収納

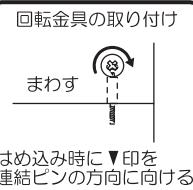
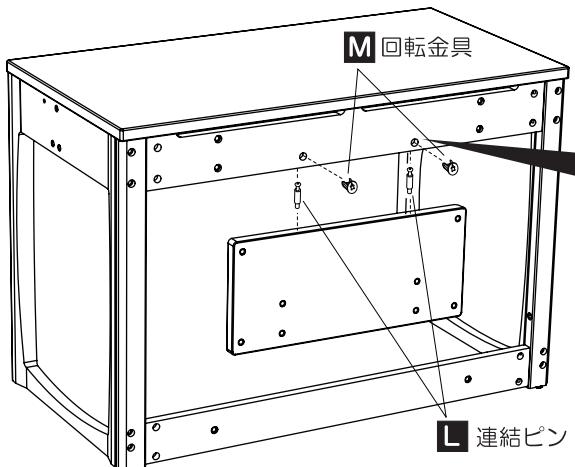
この時、シェルフ天板と取付け背板はシェルフ組立時に必要ありません。  
デスクの背板に収納してください。

シェルフ天板 ×1 取付け背板 ×2

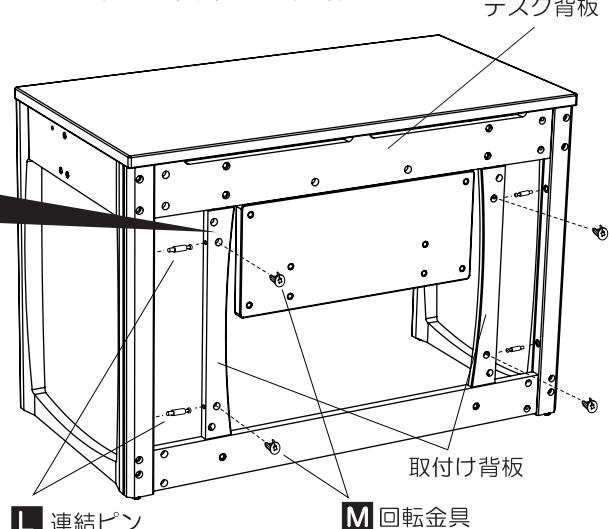


※使用しないため収納してください。

#### ・シェルフ天板の収納



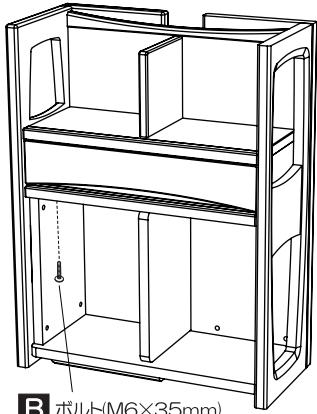
#### ・取付け背板の収納



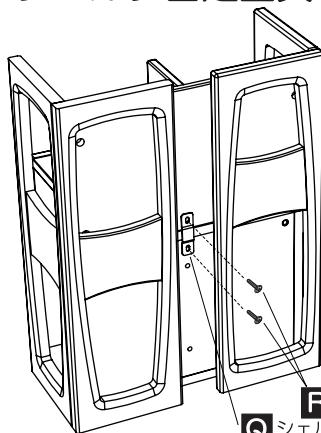
## コンパクトシェルフ

### ②金具の取り付け

#### ・ボルトの取り付け

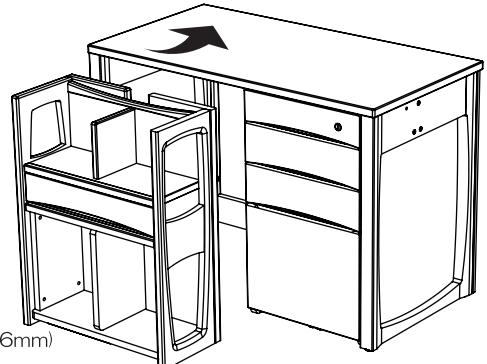


#### ・シェルフ固定金具の取り付け



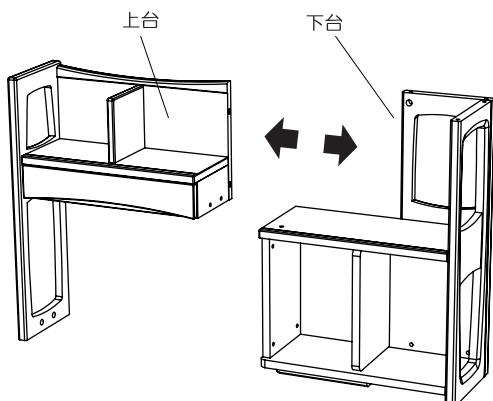
### ③デスクへの収納

シェルフは、デスク下で横置き、縦置きが選べるスタイルがあります。詳しくは、  
**1スタイル一覧表**をご確認ください。



## リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

### ②上台と下台の分離

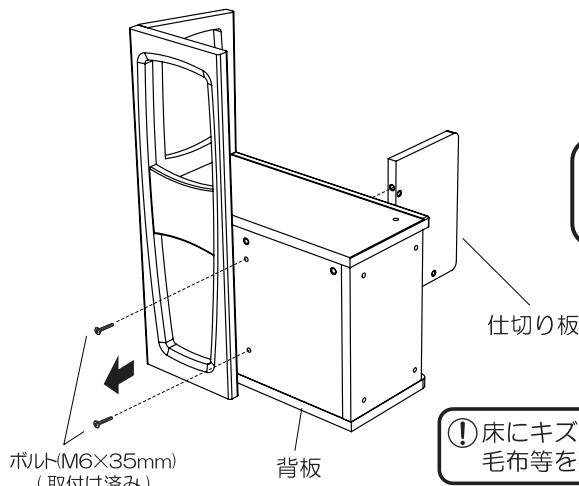


上図のように上台と下台に分けてください。

## リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

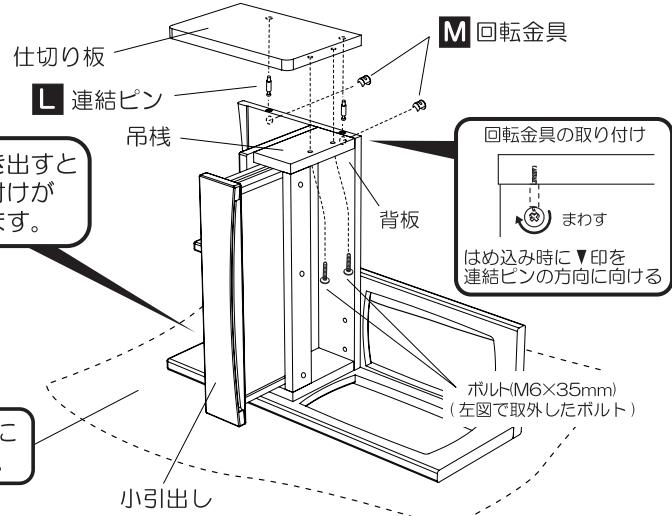
### ③下台仕切り板の取り外し

下台の背板から取付けされているボルトを外し、仕切り板を取り外してください。



### ④上台仕切り板の取り付け

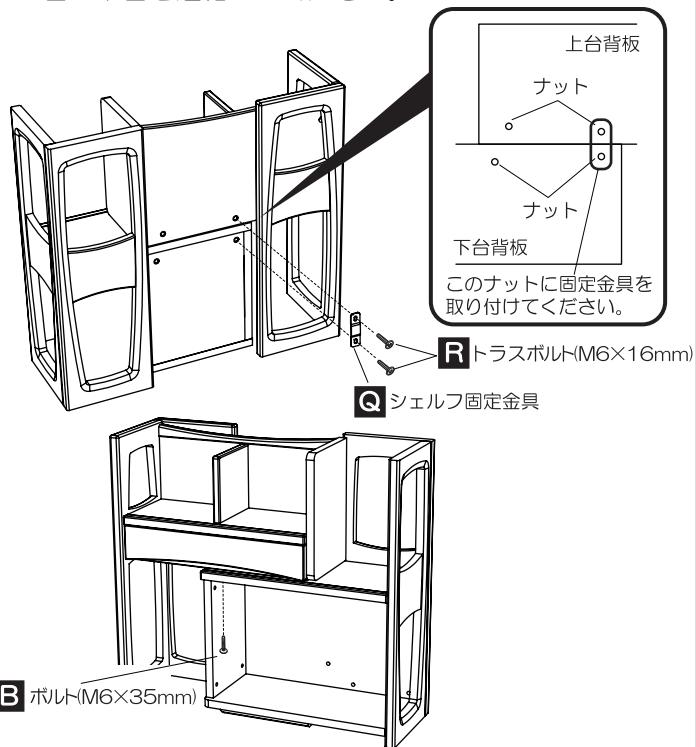
取り外したボルトと付属の部品を用いて、仕切り板を上台の背板と吊桟に取り付けてください。



## リビングシェルフ

### ⑤上台と下台の組付け

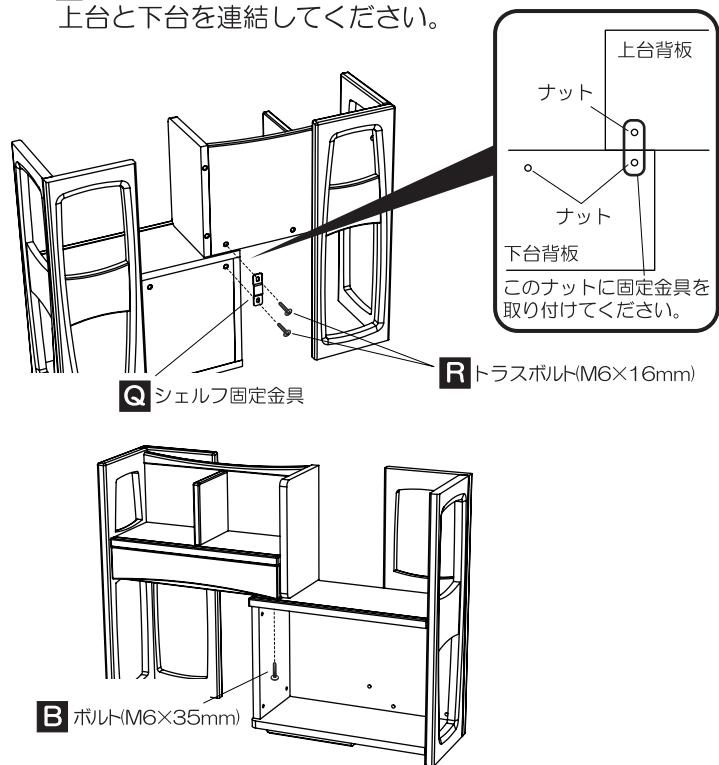
**Q** シェルフ固定金具を用いて上台と下台を連結してください。



## ワイドシェルフ

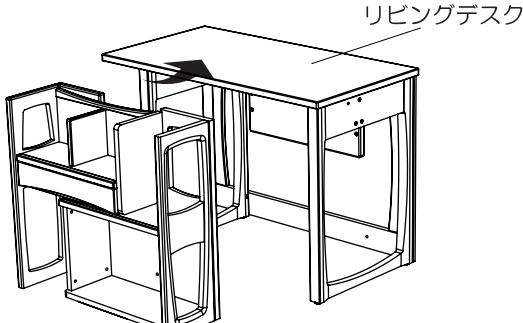
### ⑤上台と下台の組付け

**Q** シェルフ固定金具を用いて上台と下台を連結してください。



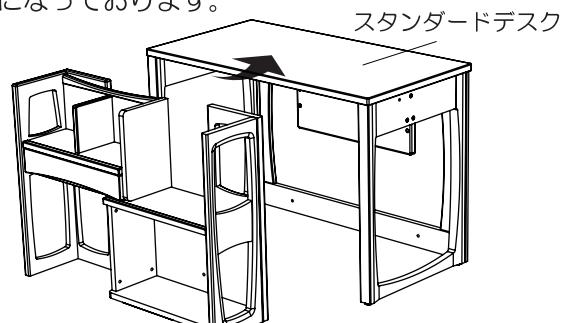
### ⑥デスクへの収納

リビングデスクの足元に入る大きさになっております。



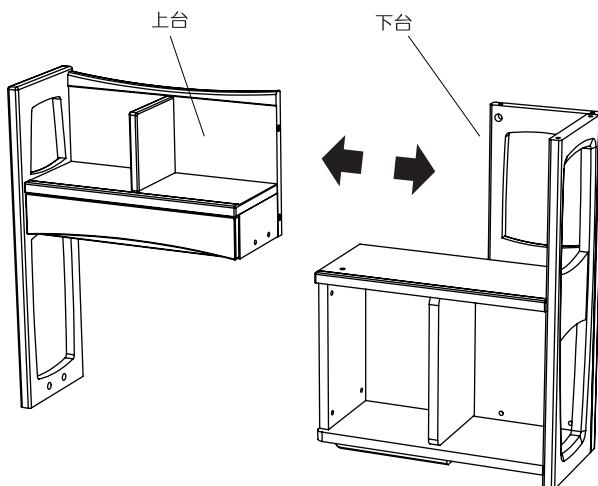
### ⑥デスクへの収納

スタンダードデスクの足元に入る大きさになっております。



## ローキャビネット・ハイキャビネット共通

### ①上台と下台の分離

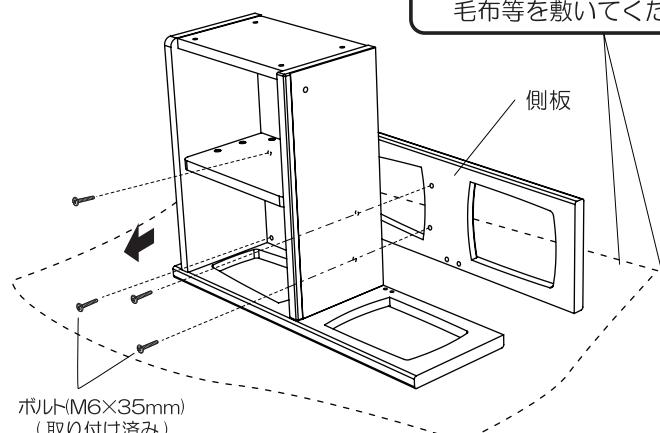


上図のように上台と下台に分けてください。

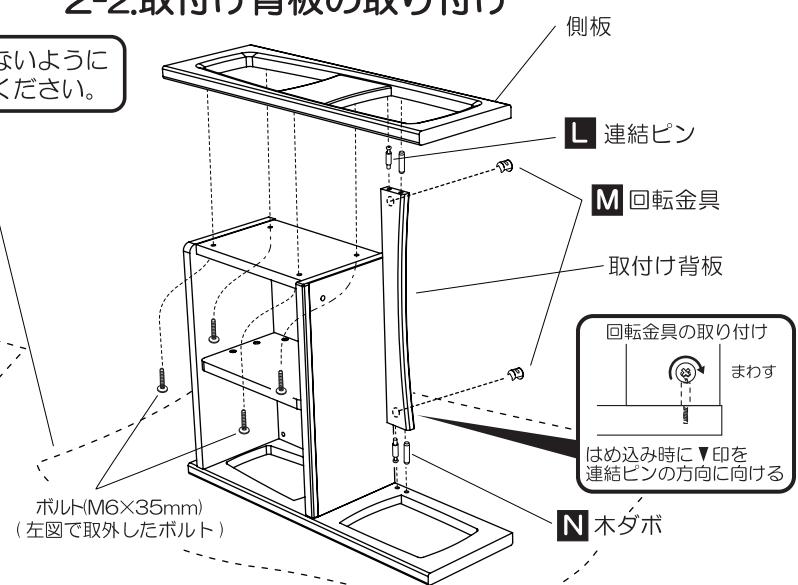
## ローキャビネット・ハイキャビネット

### ②下台の組み立て

#### 1.側板の取りはずし

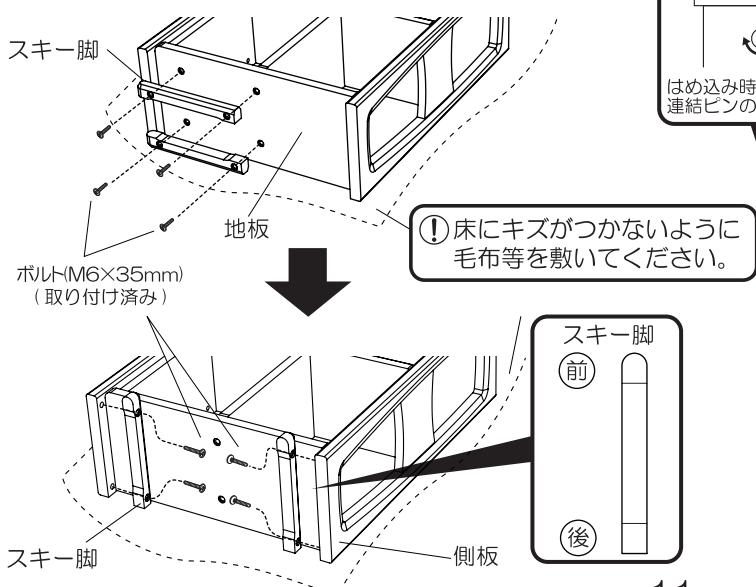


#### 2-1.側板の取り付け 2-2.取付け背板の取り付け

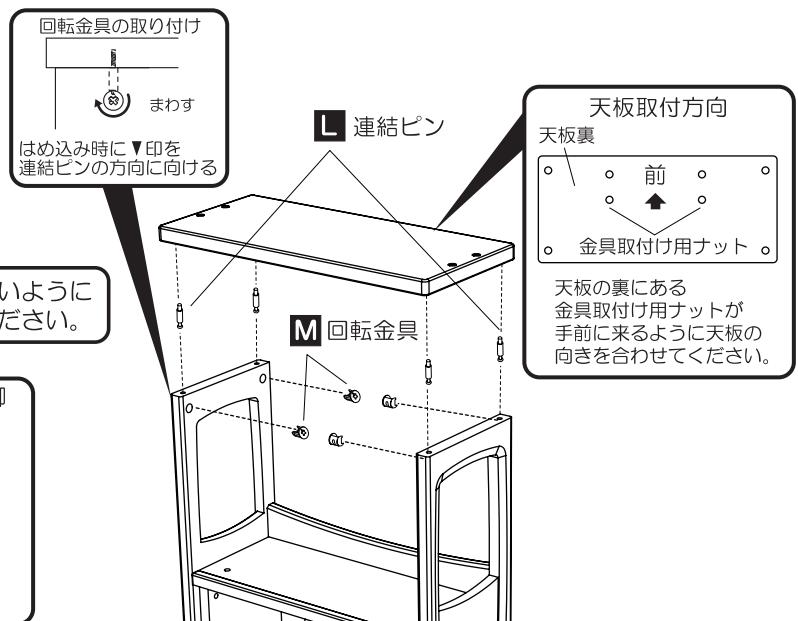


### 3.スキー脚の付け替え

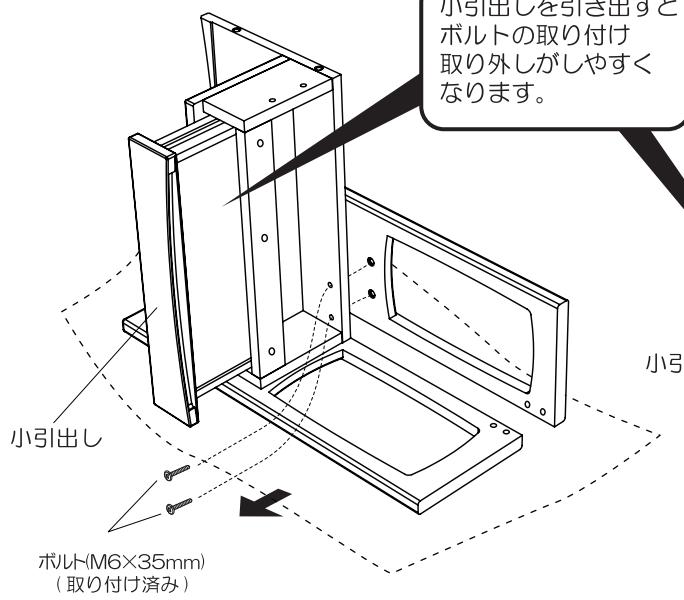
地板裏に取り付けてあるスキー脚を取り外し、側板に取り付けてください。



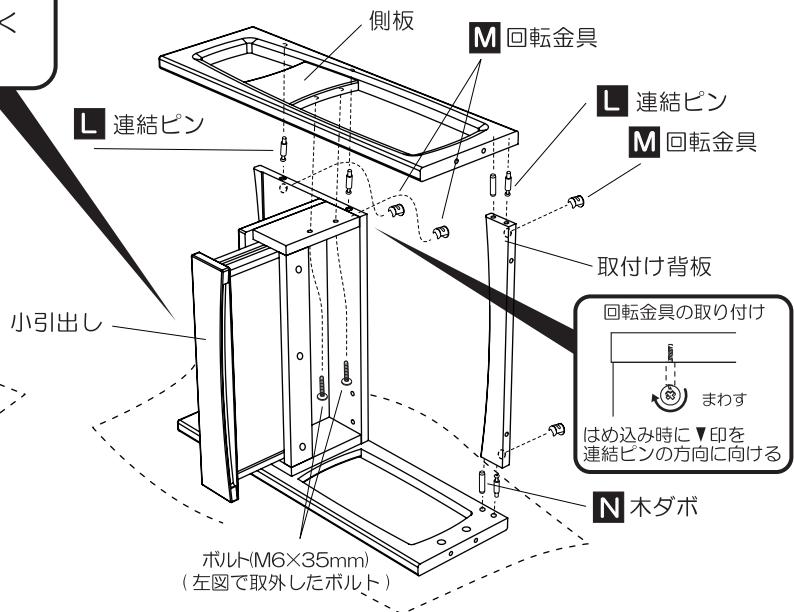
### 4.天板の取り付け



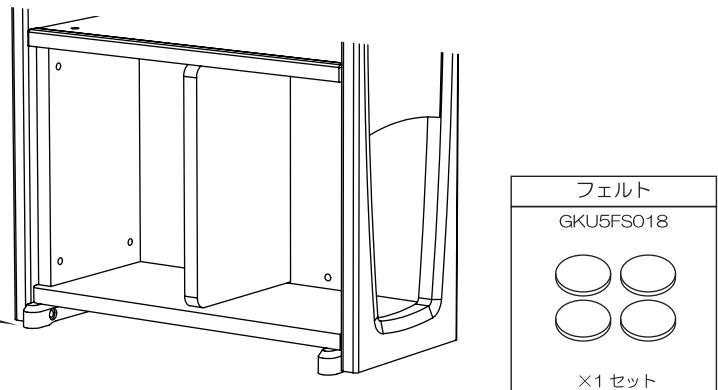
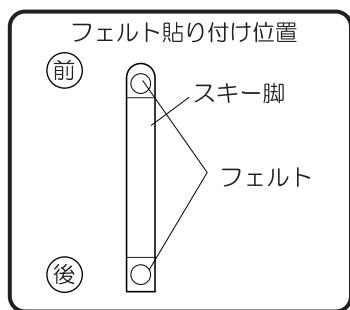
### ③上台の組み立て 1側板の取りはずし



### 2-1.側板の取り付け 2-2.取付け背板の取り付け



### ○シェルフにガタツキが生じる場合は シェルフががたつくときは、付属のフェルトを スキー脚に貼り付け、ガタツキを直してください。

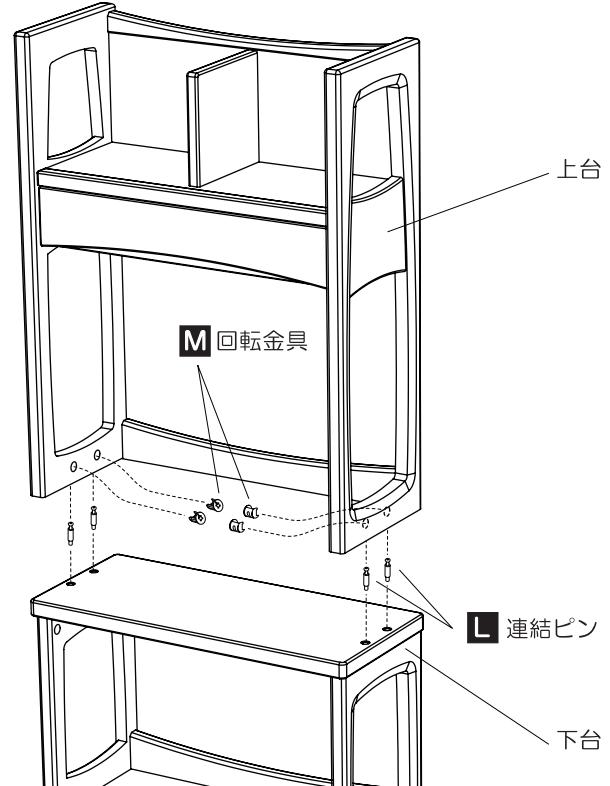


## ハイシェルフ

### ④上台と下台の組付け

M回転金具とL連結ピンを用いてシェルフの上台と下台を組付けてください。

上台は前後反転させて取り付けることもできます。



#### Unit Style ユニットスタイル Unit Wide Style ユニットワイドスタイル

で使用する場合は、

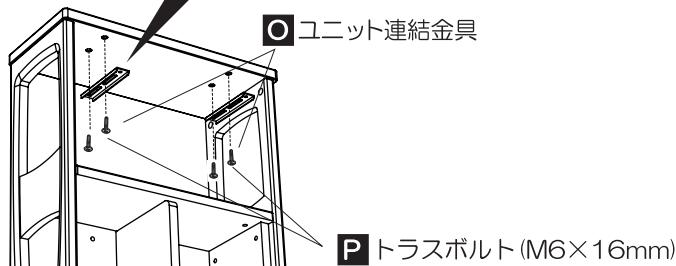
P13 のデスクとシェルフの連結方法をご覧ください。

先にデスクとシェルフ下台を組付けた後、  
シェルフ下台と上台を組付けてください。

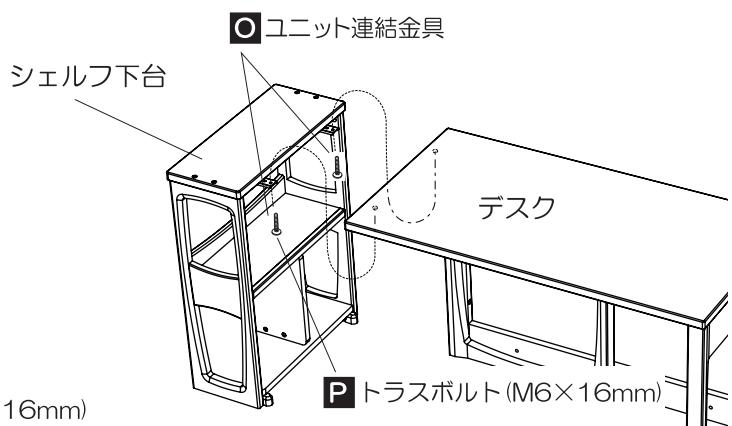
## 5 デスクとシェルフの連結方法

①必ず2人以上で作業をおこなってください。

### ①ユニット連結金具の取り付け



### ②シェルフ下台とデスクの連結



## 6 本立ての取付け方法

### ■本立て付属品

S	本立て連結金具	T	皿ボルト(M6×16mm)
SZC6GKSU1		KSK660616	

×2                            ×2

※枠内の9桁表記は、部品番号となります。

①小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。

→お子様が飲み込むことがあります。

②スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。

組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。

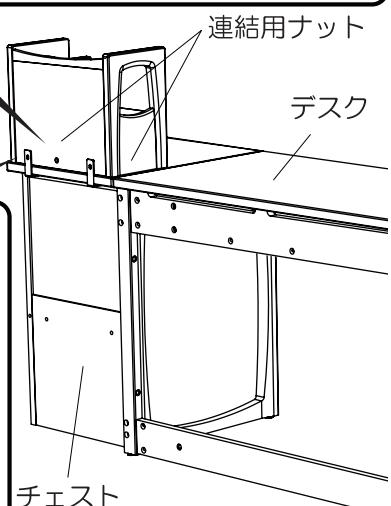
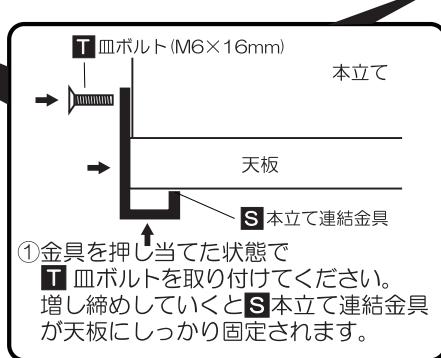
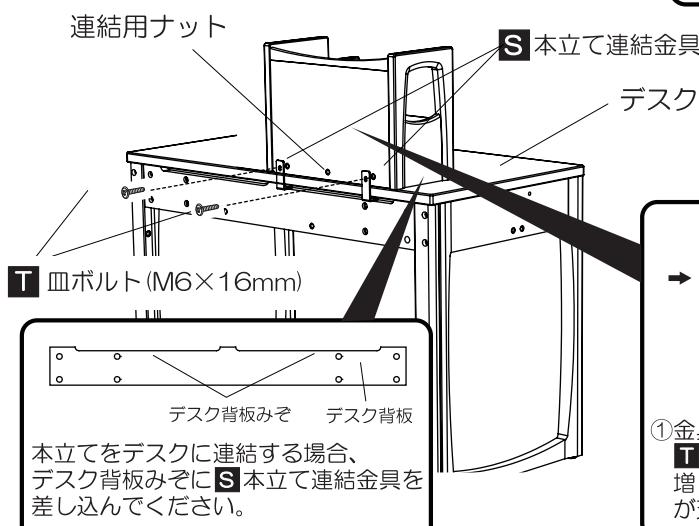
→部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

### ○デスク・チェストへの取付け

本立てはデスクとチェストの両方に連結できます。

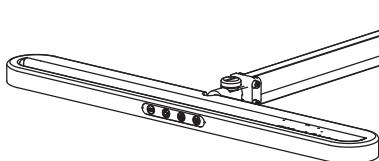
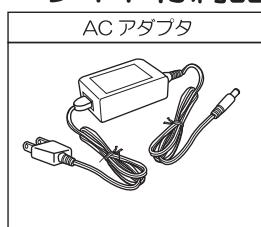
置きたい位置を決め、金具で連結してください。

本立て背板には3つの連結用ナットがあります。  
そのうち取り付け可能な2か所にS本立て連結金具を取り付けてください。

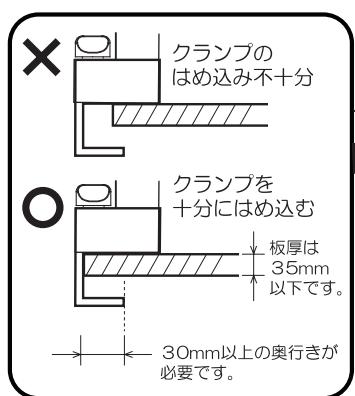


## 7 ライトの取付け方法

### ■ライト付属品

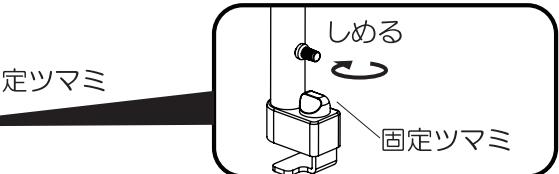


DCジャック



クランプ

固定ツマミ



デスク天板

デスク天板

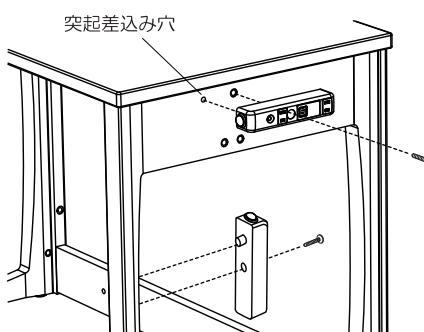
デスク背板みぞ

デスク背板みぞにクランプをはめ込んでください

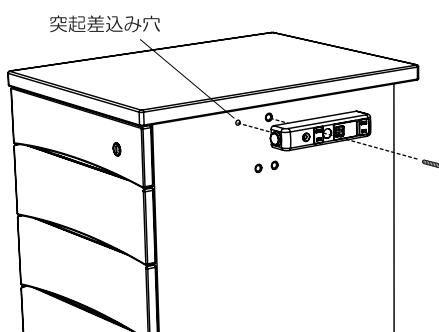
## 8 コンセントボックスの取付け方法

コンセントボックスはデスク側板左右、側板内面前側もしくはチェスト側板左右に取り付けることができます。いずれかお選びいただき、取り付けてください。

・デスク

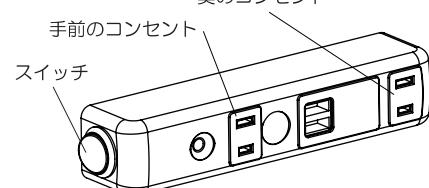


・チェスト



・ライトとコンセントの結線

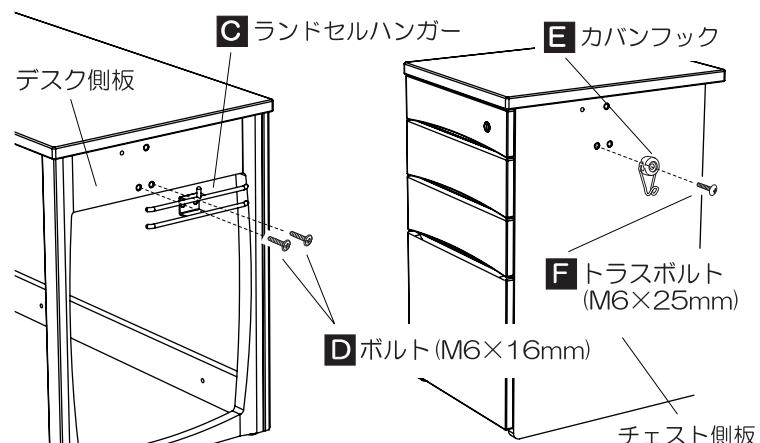
一番奥のコンセントにライトの差込みプラグを差し込んでください。  
手前のコンセントに、ライトの差込みプラグを差し込んだ場合スイッチでのライトの点灯・消灯はできません。  
(スイッチは-側に押した状態がONです。)  
奥のコンセント



## 9 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方法

①デスク側板の左右・チェスト側板の左右いずれかに、  
ランドセルハンガーとカバンフックを  
それぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。  
※ランドセルハンガーは中央の引っ掛け部が  
上になるようにして取り付けてください。  
※ランドセルハンガーの使用方法については  
別紙で付属しております取扱説明書の、  
【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。

①ランドセルハンガーとカバンフックの耐荷重は10kgです。  
→10kg以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。



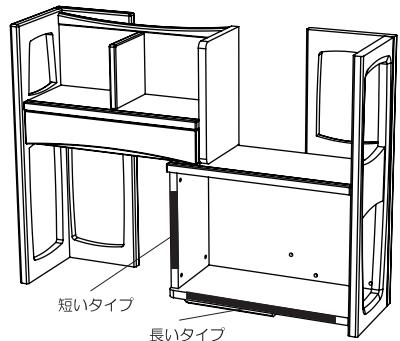
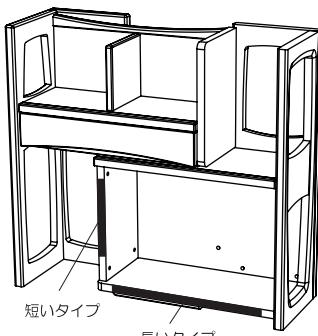
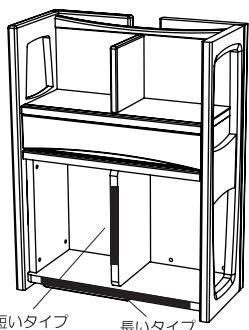
## 10 キズ防止プロテクターの取付け方法

シェルフをデスク足元に収納するとき、椅子がシェルフにあたることがあります。

下記のプロテクター取り付け位置の部材にキズ防止プロテクターを  
挟み込む形で取り付けてください。

※キズ防止用プロテクターはシェルフに同梱されております。

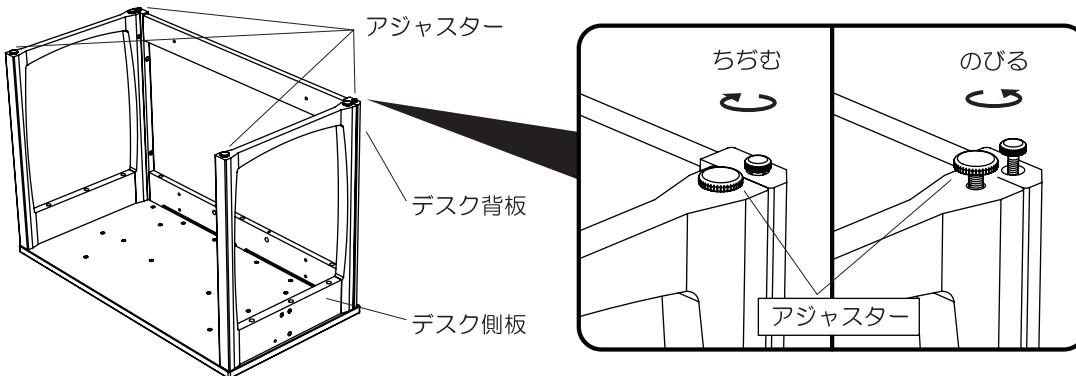
### ○プロテクター取り付け位置



## 11 アジャスターの調整方法

デスク側板の底とデスク背板の底に高さ調整用のアジャスターが取り付けてあります。

デスクセットを組み付けた後、デスクがたついたりチェストやシェルフと天板高さが  
合わない場合は、デスクのアジャスターで調整してください。



## 12 各種キャップの取り付け方法

### ■キャップの種類

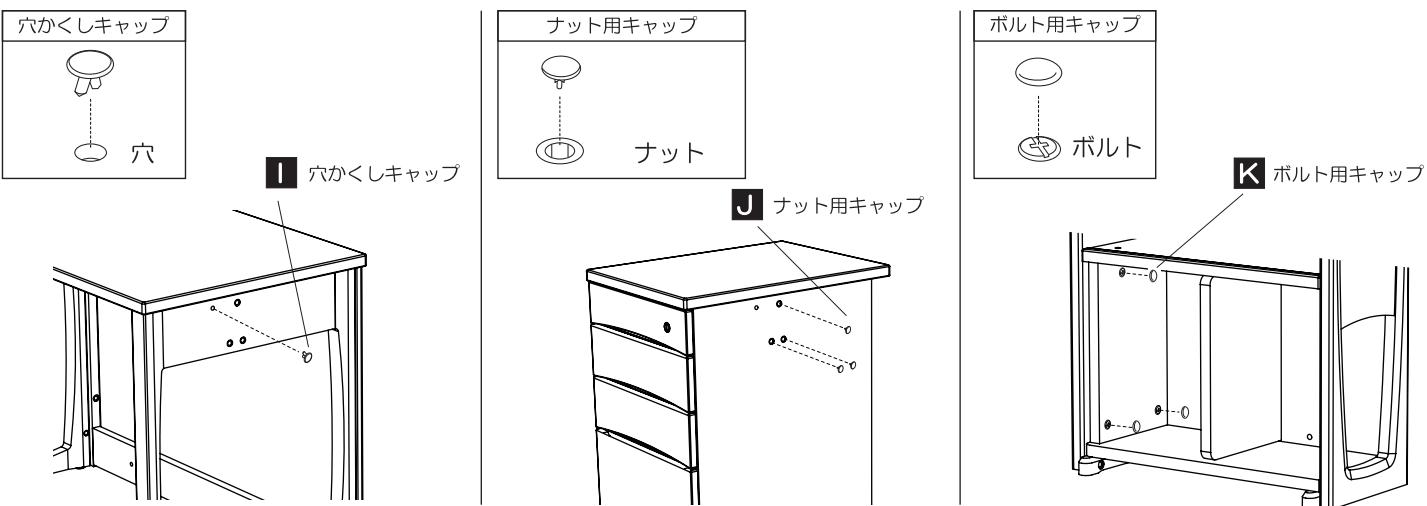
I 穴かくしキャップ	J ナット用キャップ	K ボルト用キャップ
SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC4BC19V SZC4BC19R
×25	×25	×5

※枠内の9桁表記は、部品番号となります。上段がSK色用、下段がBN色用の部品番号となります。  
※各種キャップはデスクに梱包されております。

※各種キャップは余ることがあります。その他の余った部品と一緒に保管してください。

デスクセットの組付けが終わると、  
キャップ取り付け例をご参照のうえ、  
取付けたい箇所に各種キャップを取り付けてください。

### ■キャップ取り付け例



memo